

資料提供

平成 28 年 8 月 22 日

所 属： 公立大学法人 県立広島大学
本部 国際交流センター

連絡先： 082-251-9607

担当者： 西澤， 稲田

「危機管理シミュレーション」を県内大学で初開催

県立広島大学では、学生・教職員の海外における事故発生に際して、大学として円滑に対応し、被害を最小限に食い止め、事態の早期收拾を図ることができるよう、事故対応に係る訓練「危機管理シミュレーション」を実施します。

事故対応に関わる教職員約 30 名が参加し、特定非営利活動法人海外留学生安全対策協議会（JCSOS）のプログラムに基づいて実施します。



↑ JCSOS による過去のシミュレーションの様子

なお、同協議会によるこのシミュレーションは、県内大学で初めて開催されるもので、県内他大学の担当者等も参加される予定です。

1 実施概要

(1) 日 程：平成 28 年 9 月 2 日（金）13 時 00 分～17 時 00 分

13:00～13:05	JCSOS あいさつ
13:05～13:40	事前事故対策セミナー (シミュレーション概要説明・会場へ移動)
13:40～16:40	危機管理シミュレーション (訓練)
16:40～17:00	講評
17:00	終了

(2) 場 所：県立広島大学広島キャンパス 教育研究棟 1 1 2 7 5 講義室

(3) 参加者：県立広島大学教職員 約 30 名

※本学庄原・三原キャンパスの教職員，他大学からの参加者を含みます。

2 本件の背景

本学の派遣学生数は年々増加しており、平成 27 年度には 148 名の学生を海外へ派遣しています。近年海外では、テロ事件等が多発しており、今後、海外渡航（留学）中の学生や教職員が現地で重大事故に巻き込まれる可能性は全くないとはいえない状況になってきています。

危機管理シミュレーションを実施することにより、事故対応を疑似体験することができ、万一の場合の危機管理対応に係る実践力の向上を図ることができるため、今回のシミュレーション実施を企画しました。